

レジメン登録名

IRIS+BEV療法（4週クール）

<投与薬物>

① S-1	80 mg/m ² /day	_____ mg
② CPT-11	100 mg/m ² /day	_____ mg
③ BEV	5 mg/kg/day	_____ mg

<投与法>

day1-14 [1] S-1 0 mg/day 2×朝夕食後 内服

day1,15	[2] 生食200mL					メイン
	[3] 生食100mL+デカドロン1.65mg 6A+グラニセトロン3mg 1筒			30min		側管
	[4] 生食100mL+アバスチン	0 mg	(0 mL)	90(→60→30)min		側管
	[5] 5%Glu500mL+トポテシン	0 mg	(0 mL)	90min		メイン

メインの生食を用いて、アバスチンの投与前後各20mLずつフラッシュする
トポテシン投与時、メインの生食を止める。
トポテシン終了後に、メインの生食を30分かけて流して終了。

<クール>



<特記事項>

※アバスチンは、初回投与は90分で点滴静注し、忍容性良好であれば次回は60分で投与可能。
2回目も忍容性良好であれば、それ以後は30分で投与可能。
注意)他のフツ化ピリミジン系薬剤を使用する場合、少なくとも7日間をあける。